

# 公益社団法人 酒々井町シルバー人材センター

## 平成29年度事業報告

### 1、総括

平成29年度の受託事業実績は、77,657千円（前年度比0.03%減）となり、前年度までは毎年10%を超える伸びを示しておりましたが、今年度は、横ばい状況となりました。

また、派遣事業実績は、酒々井小学校スクールバス運転業務を受託し、保険会社事務等と併せ3件1,531千円となりました。

一般企業からの受託事業が減少する中、家庭からの受託事業は1,070件（前年度比85件増）17,288千円（前年度比3%増）と順調に増加しています。

これは、地域住民の皆様にご覧に会員各位の活動が評価された賜物であり、真に喜ばしいことと思います。

一方、3月31日現在の会員数は149名（前年度比+1名）に留まりました。

町の高齢者（60才以上）人口は増加していますが65才定年制を迎える中で、新たに加える人数の減少と会員の高齢化等による退会者が増加していることが、会員数の増加が進まない要因となっています。

多様化する高齢化社会のニーズに的確に対応していくためには、様々な能力と経験を持ち、地域社会への貢献意欲の高い人材を確保する必要があります。来年度は会員増を優先課題としたいと思います。

人身事故1件、賠償事故5件が発生しました。ちょっとした気の緩みや不注意が事故の原因となっており、重大事故に繋がる可能性があります。安全講習や安全ニュース等での啓蒙活動に加え、日々の活動の中でお互いが注意し合うことが肝要です。

第3回会員意識調査を実施すると共に、地域班会議・親睦会を例年どおり行いました。

皆様からの貴重なご意見等は、センターの運営に反映していきます。

また、3月には銚子への一泊旅行を実施し、親睦を深める場となりました。

10周年記念事業の準備作業は、フェスティバル実行委員会・記念誌発行委員会とも順調に進めてきました。全員が協力して、記念事業を成功したいと思います。

第2次中期計画の初年度として、受託事業は計画を上回る実績となりましたが、会員の拡大・新規事業への取り組み・人材育成等の成果は十分と言える結果ではありませんでした。更に、努力を重ねて生きがいを持って仕事に取り組み、地域社会に貢献し続けるセンターを目指します。

## 2、会員の拡大

平成29年度の会員数は165名を目標にスタートし、会員獲得のためのPRを積極的に進めてまいりました。

今年度の、新規入会者は15名、退会者は14名であり、3月末現在では149名（男性120名 女性29名 年度当初比1名増）の会員数となっております。

尚、当センターの会員平均年齢は72.8歳（男性72.8歳、女性73歳）です。

ここ数年来の、高齢者雇用安定法による定年延長や厚生年金の受取年齢の変更等、シルバーを取り巻く環境の変化が、会員数の増加につながらない要因だと思われま

す。一方、当センターの受託事業内訳で見ますと一般家庭の受注は増加となりましたが、企業・公共事業での受注は減少となりました。

当センターの運営上、新規会員の拡大は重要事項となりますので、今後も引き続き、会員の拡大に一層尽力してまいります。

今年度の活動結果は次のとおりです。

### (1) 広報活動

#### ① チラシ配布

入会案内のパンフレットを刷新し、下記募集活動を行いました。

- ・ふるさとまつり会場でのチラシの配布（11月17～18日 約500枚）
- ・町内各戸へのポストイン（1月～3月約6,300枚）
- ・千葉氏まつり会場でのチラシの配布（10月1日 約500枚）

#### ② 入会説明会の実施 毎月第2月曜日、その他入会希望者への随時説明

#### ③ 町広報誌「ニューすい」（6回）及び「社協すい」（4回）で入会のPR

#### ④ 町行事への参加 盛年式（2月）へのブース展示と来訪者への説明

#### ⑤ シルバー軽トラックにマグネット板で会員募集を常時掲示

#### ⑥ 成田ハローワーク内にて、入会相談窓口を開設（第2・4金曜日午前中）。

### (2) ホームページの充実

定款や会員就業規約を新たに掲載しました。

また、会員向けの行事予定などをタイムリーに更新しました。

### (3) 班会議の実施

今年度は、年明けの1～2月に各班別会議を開催しました。

- ・延5回開催 参加者 70名

来年度に向けて、センター運営・会員拡大などの参考となる意見や要望などを気軽に話せる場となりました。

また、懇親会では会員相互の親密なコミュニケーションを図ることも出来ました。

次年度も引き続き実施いたします。

### (4) ボランティア活動の実施

- ・昨年度に引き続き、12月に道路清掃等のボランティア活動を実施しました。

参加者は25名で、これにより会員の「ボランティア活動がシルバーの活動の一環である」という認識も深まりました。

- ・2月に大室台小学校の剪定ボランティア活動を行いました。

(参加者 延30名)

来年度もシルバー活動の重要な位置づけとして、積極的にボランティア活動を推進してまいります。

(5) 親睦会の実施

全会員対象の、親睦旅行を実施しました。

3月5日～6日 銚子方面 一泊旅行(参加者14名)

これにより、日頃顔を合わすことの少ない会員同士の親睦が図られました。

(6) 広報誌の発行

会報誌「酒々井しるばー」を1月と7月発行、「シルバーだより」を4月と10月に発行し、会員の活動状況や事務局からの情報などを適時に会員に周知することが出来ました。

(7) 千葉氏まつり及びふるさとまつりへの参加

- ・千葉氏まつり 10月1日
- ・ふるさとまつり 11月17日～18日

焼きそば、手作り品等の販売を行い、当センターの活動をPRするとともに入会パンフレットを配布しました。

(8) ユニフォーム・帽子等の着用

会員の自尊意識の高揚と作業中の姿を住民の皆さまに見ていただくことがPRにつながることから、これからも着用を勧奨していきます。

### 3、受託事業の拡大

受託事業では、一般家庭の受注は増加となりましたが、企業・公共事業での受注は減少となりました。

平成29年度の事業実績は、受託金額は減少したものの受託件数では増加することができました。

なお、受託事業実績及び活動内容は、次のとおりです。

(1) 受託事業実績

受託金額	77,657千円	(前年比	－	202千円)
受託件数	1,550件	(前年比	＋	55件)
派遣金額	1,531千円	(前年比	＋	1,431千円)

(2) 町受託事業の獲得

公共事業は、微減となりましたが、新たに酒々井小学校スクールバス運転業務を派遣業務として受託しました。

① 空き家対策事業

空き家対策事業は、当シルバーと町が連携を取り、役割分担を明確に決め、取り組むことが重要となります。

今年度は、まちづくり課と第一回目の協議を行いました。  
来年度は、導入に向け、引き続き協議を重ねてまいります。

② 介護予防・日常生活支援事業

平成29年4月「介護予防・日常生活支援事業」導入に係る準備のお知らせ（アンケート）を会長通達で、会員全員に配布しました。約20名の会員の方が、同事業に参加を希望されました。引き続き町との連携を密にして取り組んでいきます。また、軽作業サービス事業（30分以内/500円）の利用は数件にとどまりました。来年度も、チラシ等でのPRを強化し、利用率の向上に努めてまいります。

(4) 一般家庭受託事業

会員の努力と町広報誌・チラシの配布・口コミ等により、剪定・草刈り等の受注件数も順調に伸び、業績の向上に寄与しました。引き続き、来年度も新規受託件数の拡大のため、各種調査結果等のご意見を参考に努力してまいります。

(5) 自主事業

荒廃地環境保全協働事業跡地に、景観維持のため、ひまわり・アンジェリア・キガラシ・そばの花での景観維持に努めましたが維持管理面積（1万1千㎡）が広く、農業体験クラブ会員では、維持管理が困難なため今年度で終了し、地権者に返還します。

また、恒例の町イベント事業「ふるさとまつり」、「千葉氏まつり」に参加し、焼きそば・コーヒー・手芸品等の販売とチラシの配布により、当センターのPRと、会員の募集活動を行いました。

(6) 派遣事業

派遣事業として、酒々井小学校スクールバス運転業務及び成田市観光協会から観光ガイドを受託しました。引き続き新たな派遣業務の獲得に努めてまいります。

#### 4、適正就業と安全就業対策の推進

会員が自らの健康維持と安全の確保を図りながら、仕事を適正かつ安全に遂行ができるように、次の活動を行いました。

(1) 事故発生状況の報告

今年度は、人身事故1件、賠償事故5件の事故が発生しました。

(2) 安全・適正就業委員会の開催

委員会は、毎月開催し「全国及び千葉県のシルバー人材センターの事故状況」や「他のシルバー人材センターの安全対策への取組」等の参考事例を検証するとともに、作業現場での不安全要素の発掘・発見の方法等の具体的事例の研究を行いました。

また、当センターでの事故発生時の状況を詳細に検討・分析し、安全ニュース（3回/年）として、当センターの会員に資料を配布し、安全意識の喚起を図りました。

### (3) 安全講習会等の開催

#### ① 植木の剪定・伐採、草刈り、集草作業に伴う、安全対策講習会を開催

講師：酒々井町シルバー人材センター認定会員

- ・5月 9日 生涯生活センターにて開催 (受講者 1名)
- ・5月16日 生涯生活センターにて開催 (受講者 41名)
- ・5月23日 生涯生活センターにて開催 (受講者 6名)

受講者総数 48名

#### ② 5月16日

事故現場での応急措置・AED操作体験(生涯生活センター)

講師：酒々井消防署員 (受講者 41名)

#### ③ 安全パトロールの実施

安全就業委員による安全パトロールを年・5回実施し、安全作業の確認に努めました。

## 5、研修の充実

会員の就業上必要な知識・技能の向上を図るため講習会を開催し、知識・技能の研鑽に努めました。

### (1) 技能講習会の開催

#### ① 草刈り講習会の実施

講師：酒々井町シルバー人材センター認定会員

- ・5月 9日 町生涯生活センターにて実技講習会 (受講者 1名)
- ・5月15日 町総合公園にて実技講習会 (受講者 1名)
- ・5月16日 町総合公園にて実技講習会を開催 (受講者 31名)
- ・5月23日 町生涯生活センターにて実技講習会を開催 (受講者 6名)
- ・6月 6日 町総合公園にて実技講習会 (受講者 1名)

受講者総数 40名

#### ② 剪定講習会の実施(座学)

講師：酒々井町シルバー人材センター認定会員

- ・2月21日 生涯生活センターにて、講義(剪定入門コース)を開催 (受講者 15名)

#### ③ 剪定講習会の実施(実技)

マンツーマン方式

- ・3月13日、14日、15日、の3日間  
コミュニティプラザ・総合公園にて開催 (受講者 延35名)

#### ④ 刈払機取扱作業安全衛生講習会受講(主催、県千シ連)

- ・5月10日 八街市会場 (受講修了証受領 8名)

#### ⑤ 「家庭掃除」「収納士」技能講習会の開催 (受講者 延 5名)

## 6、センター運営の強化

当センターが実施した、お客様満足度調査・住民意識調査・会員意識調査結果における住民・会員からのご意見・ご要望等を反映したセンター運営に努めてまいりました。

来年度は、第3回お客様満足度調査を実施致しますので、住民各位のご意見・ご要望等を集約し、センター運営に反映ができるよう努力してまいります。

### (1) 研修会の参加

役職員の資質向上を目的として、県シ連等の主催する各種研修会・講習会に参加し、センター運営の充実・強化に努めてまいりました。

### (2) 地域班の活用

全会員への伝達方法として、酒々井しるばー・シルバーだより等の配布及び地域班会議の日程等の調整役をお願いしました。

また、シルバー会員の募集チラシの配布を行って頂きました。

## 7、普及啓発活動の充実

### (1) インターネット（ホームページ）の活用

ホームページの内容の充実を図り、閲覧者が見やすく、活用をしやすいするため、適切な運営管理に努めてまいりました。

また、業務及び財務等の情報公開についても、取り組んでまいりました。

### (2) チラシ及び広報誌等の活用

高齢化社会に向けた介護予防・日常生活支援事業等に対する人材確保及び新規事業導入に対応した人材確保のため、チラシ及び広報誌等を有効に活用してまいりました。

### (3) 社会参加活動の推進

町主催の、ふるさと祭り・千葉氏祭り・盛年式等のイベントに例年通り参加し、当センターのPRと町民とのふれあいの場を設けてまいりました。

## 8、調査研究

今回実施した、第3回会員意識調査の対象者数等は、次のとおりとなりました。

なお、会員各位には、すでに調査結果の概要を配布しておりますので、参考として頂き、センター運営の強化に反映してまいります。

- ・会員意識調査の実施期間（平成29年8月～9月）
- ・対象者・・・149名
- ・回収率・・・63%（94件/149件）

## 9、相談・情報提供等

### (1) 入会説明会

- ① 加入希望者を対象に入会説明会（原則毎月第2月曜日）を開催し、入会希望者に対する相談や情報の提供に対応してまいりました。
- ② 成田ハローワーク内にて、入会相談窓口を開設（第2・4金曜日午前中）し高年齢求職者加入の説明会を実施しました。

## （2）職業紹介事業

県連合会や関連機関と連携し、町民や会員に対する雇用・就業等の相談・情報の提供の場を設けてまいりましたが、希望者等がなく成果はありませんでした。

## （3）情報公開

次の情報提供は、センター内での閲覧と共にインターネット（ホームページ）で行ってまいりました。

- ① 事業計画
- ② 事業報告及び決算報告
- ③ 研修会・講習会等への参加者募集
- ④ 調査研究結果の報告

## 10、シルバー設立10周年記念感謝祭

平成30年5月26日（土）に、設立10周年記念感謝祭を開催いたします。

事業準備委員会を立ち上げ、記念誌発行委員会とフェスティバル実行委員会に分かれ活動してまいりました。

以上